

# つ・な・ぶ

<No.7>

平成24年1月27日

\*校訓；「本気」 \*学校教育目標；「心の豊かな子」「生き生きと学ぶ子」「はつらつと健康な子」

三島立東小学校長 渡辺 輝彦

## 家族のため・地区のため……地球のために

今年の冬休みも、1年生から6年生まで共通の自由課題を与えました。「人のために活動してみよう」という投げかけの、<「お手伝い・奉仕活動・福祉体験」紹介カード>です。

今回は、冬休み中の、子どもたちの熱き健闘ぶりをお知らせいたします。

**ケーキ作り・雑巾作り<2年女子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：ケーキ作り・雑巾作り G.R.A. 内田 なな  
12月31日(土) 12月31日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：わたしはお母さんと一緒にケーキを作りました。上手に作ることができて嬉しかったです。雑巾もたくさん作りました。

**水やり・洗車<3年男子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：水やり・洗車 G.R.A. 田中 七海  
12月31日(土) 12月31日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：水やりは水が枯れるのを防ぐので、お花は生き生きと咲きました。洗車は、車の汚れがなくなりました。

**店の手伝い<4年女子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：お店の手伝い G.R.A. 杉山 実里  
12月31日(土) 12月31日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：今日、お店の手伝いをしました。いろいろな商品を扱って、とても楽しかったです。お客さんに笑顔で接客することができました。

**栗きんとん作り<4年男子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：栗きんとん作り G.R.A. 小川 悠太  
12月31日(土) 12月31日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：はくばく、くりきんとんの手伝いをしました。37℃のお湯に入れて、37℃のお湯で煮て、お湯に入れてみました。

**お雑煮作り<5年女子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：お雑煮作り G.R.A. 藤野 結衣  
12月31日(土) 12月31日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：お雑煮は、お母さんと一緒に作りました。お雑煮は、お正月の行事です。お雑煮は、お正月の行事です。お雑煮は、お正月の行事です。

**ごみ捨て場の掃除<5年女子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：ごみ捨て場の掃除 G.R.A. 川島 海都  
12月31日(土) 12月31日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：ほうきでほうき、掃き掃除をしました。ほうきでほうき、掃き掃除をしました。ほうきでほうき、掃き掃除をしました。

**おせち作り<6年女子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：おせち作りのお手伝い G.R.A. 菊地 実里  
1月7日(土) 1月7日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：私の家は毎年祖母の家に行き、おせち作りを手伝います。おせち作りは、お正月の行事です。おせち作りは、お正月の行事です。

**アイロンがけ<6年男子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：アイロンがけ G.R.A. 杉本 華歩  
1月5日(土) 1月5日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：私は、お母さんの服をアイロンがけしました。お母さんの服は、お正月に着る服です。お母さんの服は、お正月に着る服です。

**庭木の剪定・はき掃除<6年男子>**

家族のため・地区のため……地球のために  
人のために活動できたよ！

■題：庭木の剪定・はき掃除 G.R.A. 高橋 優希  
1月5日(土) 1月5日(土)

※活動の様子<絵や写真>

※活動の紹介や感想：庭木の剪定と、はき掃除をしました。庭木の剪定は、お正月の行事です。はき掃除は、お正月の行事です。

他にも、次のような多彩な取り組みが見られました。ほとんどの活動は、子どもたちが進んで挑戦してみたものでしょうが、中にはきっと、親御さんからの上手な投げ掛けが生み出した活動もあることでしょうね。

- |  |  |                |                   |
|--|--|----------------|-------------------|
| * 家(自宅・祖父母の家・マンション)の「大掃除」の手伝い<床やガラス拭き掃除・風呂やトイレ掃除・庭や壁掃除…> |  |                |                   |
| * 道路・川・公園・神社等の掃除   | * 食事のしたくの手伝い                                 | * 洗濯物たたみ       | * お飾り届け           |
| * 買い物の手伝い  | * 弟や妹・赤ちゃんの世話                                | * 祖父母の介護やマッサージ | * 飼犬の散歩           |
| * 広報紙配り  | * お墓・仏壇の掃除                                   | * ごみの分別        | * ペットボトル・牛乳パックの回収 |
| * 募金活動   | * 『エコキャップ回収』活動 (※世界の恵まれない子どもたちに手を差し伸べる活動)……等 |                |                   |

なお、これは強制ではなく“自由課題”でしたので、「紹介カード」を提出しない子もありましたが、きっとどの子も「人のために活動してみよう」という挑戦があったことと思います。

そして、「活動の紹介や感想」を書く欄には、次のような、子どもたちの満足げな声が記されていました。

- |                                     |                               |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| ・「寒くて大変だったけど、やり終わったらすっきりしました。」      | ・「お父さんやお母さんの大変さが分かりました。」      |
| ・「また、挑戦してみたいと思います。」                 | ・「家の人(地域の人)にほめられて、うれしくなりました。」 |
| ・「これからは、ほかの人のことを考えて生活していきたいと思いました。」 | ……等々                          |

また、それに応える「家の人の言葉」の欄には、親御さんの温かいねぎらいの言葉が書かれていました。

- |                             |                        |                        |
|-----------------------------|------------------------|------------------------|
| ・「寒い中、よくがんばりました。」           | ・「ありがとう。助かりました。」       | ・「これからも続けてくれるとうれしいなあ。」 |
| ・「日本の年中行事を意識できてよかったね。」      |                        | ・「人の(地区の)役に立てて、立派でした。」 |
| ・「地球の環境について関心を持てたのは有意義でした。」 | ・「頼まれなくても進んでやってくれました。」 | ……等                    |

……“宿題になっていたから、仕方なくやった”というのが子どもたちの本音かもしれません。

しかし、親御さんの中には、「この『紹介カード』も4回目で、定着してきました。子どもたちに“様々な体験の場”を与えるきっかけになって良いと思います。」という感想を書いてくださった方もいらっしゃいました。

子どもたちには、“投げかけなければ、何も始まらない”ことが多々あります。ここでの体験を契機に、子どもたちに、「人のために活動してみよう」という思いがちょっぴりでも芽生えてくれることを期待しているのです。どうかこれからも、学校と家庭・地域が、連携して子どもたちを育てていくことにご協力いただければ幸いです。

## 自分を磨き、豊かな人生を送るために……

国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図らなければならない。

——平成18年に改訂された「教育基本法」に掲げられている文です。

第1条には「教育の目的」、第2条には「教育の目標」が示され、そして、なんと第3条に、上記の「生涯学習の理念」が掲げられているのです。……現在の日本社会で、いかに<生涯学習>が重要視されているかが分かります。(※静岡県の「教育振興計画」も、それを受けて「生涯学習の基盤作り」を第一に掲げています。)

今年度の東小には、「本気ママ<図書ボランティア>」として**25人**、「お助けママ<教育支援ボランティア>」として**17人**、「ITママ<パソコン操作支援ボランティア>」として**9人**の方が携わってくださいました。この保護者の皆さんや地域の方々は、学校教育への支援を行いながら、きっと自分を磨き続けてこられたはずです。

また、「家庭教育学級」には**30人**もの方々の登録がありました。この方々は、新しいお仲間との活動を通して、生活の中に潤いを見出せたことでしょう。

……ここに挙げた皆さんは、無意識のうちに、すでに、この<生涯学習>を実践していらっしゃるのではないのでしょうか。ありとあらゆるところに、<生涯学習>の場は存在しているのです。後は、そこに一歩足を踏み出したり飛びついたりできるかどうかなのだと思います。

先に紹介したとおり、子どもたちだって、「お手伝い」や「奉仕活動」に飛びついたので。さあ、我々大人も、自分を磨くため、豊かな人生を送るために、一歩踏み出してみましようか。

1/20 家庭教育学級  
<アロママッサージ>



担当；西原 昌俊<教頭> 電話；055(975)0110<東小>

